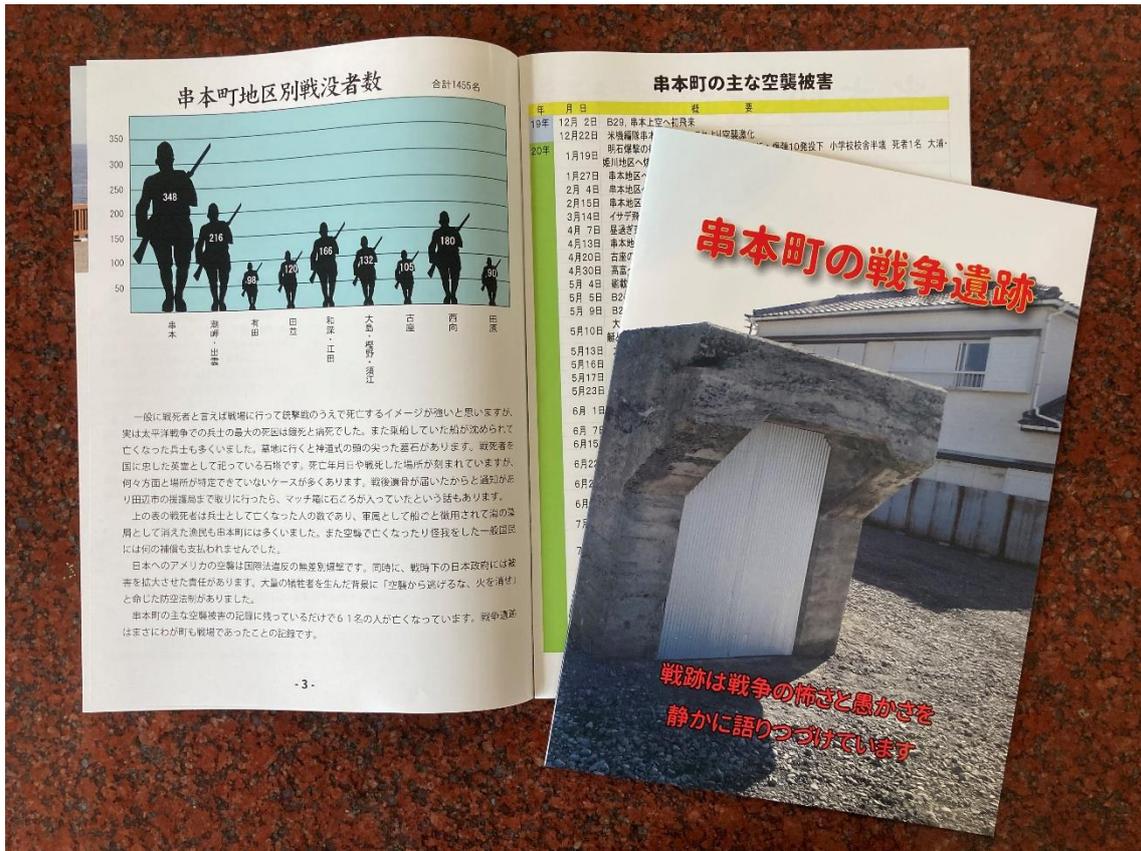


平和教育の取組事例報告書

報告年月日 令和4年3月25日
都市名・国 和歌山県串本町・日本

取組の名称	戦争遺跡冊子の作成・配布
実施主体 (該当項目に✓)	<input type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合 ()
テーマ・目的	戦争の記憶の継承 (例:核兵器廃絶、テロ、暴力など)
対象者 (年齢・学年、人数等)	すべて (例:12歳の子ども60名、保護者や市民30人など)
実施場所	
実施期間	令和2年9月 ※定期的に行う取組は、その旨を記入し、いつから、どれくらいの頻度で実施しているかを記入してください。
<p>取組の概要 (授業、イベントはプログラムの次第を、その他 (例:コンテスト等) はそのプロセスを、具体的に記入してください。)</p> <p>串本町では町内に残る戦争遺跡を保存し、戦争の怖さ・愚かさを語り継ぐ史料とするため、平成23年から基地跡、地下壕、空襲被害地などの戦争遺跡に標柱を設置し、現在16カ所に戦跡標柱を設置しています。</p> <p>令和2年9月には、それらの情報をまとめた冊子を作成し、町内の学校 (小・中・高) や関係機関、町内外の希望者に配布しました。</p>	
<p>参加者の反応</p> <p>冊子を受け取った方からは、当時の記憶が思い出され、また知らないこともたくさんあった。戦争を避けるためには戦争を正しく伝える必要があり、今回の取組には敬意を表します。などといった感想をいただいた。</p>	
<p>成果</p> <p>平和教育での活用や、個人でも戦跡巡りができるものとなっている。</p>	
<p>課題</p> <p>冊子の今後の活用、戦争遺跡の保存、新たな戦争遺跡標柱設置箇所の検討。</p>	

取組で使用した素材について（図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。）



↑戦争遺跡標柱設置箇所（海軍無線送信所跡）

←戦争遺跡標柱（B29 墜落場所）

上記素材の共有の可否（取組で使用した素材を、平和首長会議の WEB サイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。）

掲載可能（素材を添付してください） 掲載不可 不明

※ 画像等の資料がある場合はメールに添付して提出してください。